

V.G 槻輪だより

会報 第132号
発行日 平成27年10月1日
発行・編集 V・G 槻輪
代表者 大岡成一
<http://web1.ibj.co.jp/~kirin>



第2回歓談のエリアに大テーブル

VG槻輪は、フェスタとの関係は深く、第1回から委員の一員として「フェスタとは何をしたら良いのか」を考えながら参加してきました。
第2回(平成18年)では、初めて分野別ブースの計画・実施を行いました。展示や実施内容は、ブース別の推進リーダーが関係グループと協議してブースの方針・内容を計画し実施しました。
VG槻輪は環境ブースの推進リーダーとなり関連団体と意見交換を重ねながら計画・推進をしたものです。

第11回たかつきNPO協働フェスタ
“未来フクフク★えがおキラキラ”
盛大に開催!!

このことによりグループ間の横の繋がりが出来たのではないかと思っています。
この時、環境ブースの中央には、歓談のエリアを設ける事にしました。成喜建設より、広くて大きく厚さ10cm以上もある木製の大きなテーブルを作って頂き、ゆつくりと休憩・歓談及び飲食も出来ました。
ここで出てくるゴミを各自で分別収集ごみ箱に捨てて頂く等して、地域環境保全の為の啓蒙活動を展開しました。
VG槻輪は、環境問題を肌で感じて欲しいと、EM団子(元氣玉)作りの実演やEMW活性化液



VG槻輪の団扇展示風景

を手で触れて貰いました。
このように、毎回フェスタのテーマに合わせて検討して実施してきました。
今回の第11回たかつきフェスタは、テーマに合わせて、開催時期が9月上旬と暑い時期なので、「手づく団扇」を作ることにしました。
各人の趣味・趣向を取り入れた団扇を、「作って楽しく」、「展示して楽しい」、「さわって楽しい」ように、まず作り方の講習会を実施したりして進めてきました。
又、パソコンOB会やPCスプリングクラブの方々にも作品を出して頂く等して、プライベートな写真などの作品は除き約80本の団扇



高槻市長と記念撮影

を展示・進呈用に準備しました。
団扇の両面を手にとって見られる様に展示するにはどのようなしたらよいか、いろいろと差し込み台の試作をしてやつと三角の筒が展示の10日前に決まり準備出来た次第です。
展示にあたっては、1週間前に展示のスペースに合わせて、清水コミセンで展示用パネル5枚にまとめる事にしました。パネルは前日に会場に運び取り付けました。展示パネルの上部に紅葉(モミジ)と栗の枝を飾り秋の季節感を出しました。
団扇の一本一本が製作者の趣味と個性が作品の中で生きていて、本当に楽しく明るい展示パネルが仕上がりました。
当日の9月12日(土)晴天に恵まれ盛大に開催されました。
会場は、高槻市生涯学習センター展示ホール。開場の10時頃には来場者も多くなり会場が熱気をおびてきました。
VG槻輪として作ったウチワは会場です手に

取って鑑賞して頂き、使った後捨てるようにしたこともあり、「VG槻輪と記載しているうちわ」は、欲しい方には差し上げたところ、大変好評で最後にはほとんど残りませんでした。特にVG槻輪創設10周年記念パーティーの写真が好評で後から追加制作しました。
今年もフェスタの趣旨に沿えたのではないかと思っています。会員や関係者の協力に感謝します。

取って鑑賞して頂き、使った後捨てるようにしたこともあり、「VG槻輪と記載しているうちわ」は、欲しい方には差し上げたところ、大変好評で最後にはほとんど残りませんでした。特にVG槻輪創設10周年記念パーティーの写真が好評で後から追加制作しました。
今年もフェスタの趣旨に沿えたのではないかと思っています。会員や関係者の協力に感謝します。

会場の写真
いつも来場者の熱気で溢れていました。



2015年10月度行事予定

“日本を代表するほどの巨大な別荘の集まり京都南禅寺界隈”
無鄰菴

月 日:2015年10月15日(木曜日)
集合場所:京都市営地下鉄東西線蹴上駅改札出口集合時間:13:00
訪問先:琵琶湖疏水記念館・無鄰菴庭園
順路:蹴上駅 → 蹴上発電所 → 蹴上インクライン → 琵琶湖疏水記念館 → 無鄰菴庭園 → 京都国際交流館 → 蹴上駅
その他:1) 一般参加者は会員を通じてご連絡下さい。
2) 入園料: 410円/人です。

2015年11月度行事予定

“京都の奥深さが見えてくるまち山科”
毘沙門堂門跡

月 日:2015年11月19日(木曜日)
集合場所:JR山科駅:10:00
訪問先:毘沙門堂跡
順路:JR山科駅 → 毘沙門堂門跡(拝観後一次解散)
健脚者は沢ノ川添えハイキングし山科駅へ
その他:1) 一般参加者は会員を通じてご連絡下さい。
2) 毘沙門堂門跡 拝観料500円/人 必要です。